



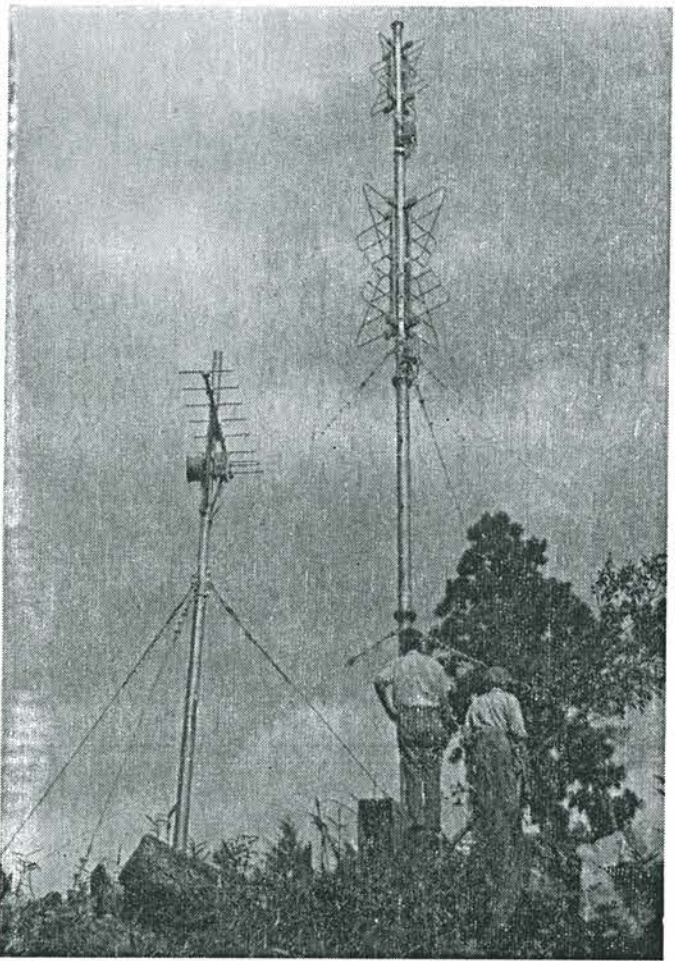
発行所 高知県長岡郡大豊村中央公民館
全戸無料配布 印刷所 岩原印刷

NHK 豊大豊 ようやく完成！

うつつ きれいな画像

10月1日開局

(写真は高須のアンテナ。左が受信、右が発信)



オリンピックをひかえ、待ちに待ったNHK大豊テレビ中継局が完成して、村内大半の家庭で、都市なみの明るくきれいな映像が茶の間をにぎわすことになりました。

大豊は四国山脈のまんなか位置しているため、テレビ電波の事情が極めて悪い地区です。

そのため、数十軒が組となって山の上からNHKの補助などを受け、アンテナを

引っぱり上げていたが、それの一部であり、多くの家庭では映っても画像はたいへん悪く、もっと多くの家庭では全然うつらなかつたわけです。

それが中継局から見るとおもしろいところでは、軒先で、その他のところでも、ちょっと線をのばせば高知市内と変えることのない画像を映し出すことができるようになったのです。

それだけに、山間へき地ということも手伝って、そのよるこびは、ほんとうに大きいものがあります。この中継所建設は、去る七月から取付道路の工事に着手三ヶ月の月数を要して出来ました。

この道路の工事費は、大平の天王山と高須の上大ヒラ両方を合せて約二千五百万円でした。

なお大豊は地形が複雑なため、立川地区のように従来どおり、受信の困難な所も出ております。

村としても、このことを心配していますが、NHKも直接出向いて技術指導を行うことになっています。また民間放送については年内に放送ができるよう村が交渉中です。

植林のすばらしさ

川口地区公民館長 吉川 永晴



私の家の向いに、山本仁さん所有の山林があります。植林してから四十数年になりますので、目通り直径二尺あまりの杉の木で、中は全く、うっそうとしています。

この植林には県内外の人がよく視察にやってきました。そして、美事に成育した木々をみて、おどろかれています。

先月も台湾の林野庁関係

こんにちはみなさん

5

番組のうばい合い と 視方の問題

テレビは、文化と娯楽をもちます。テレビを、ど

対象地区は 和田・日浦・西峯

事業は本年から実施

大豊の農業構造改善事業(貴会)に諮問して、い

大豊の 農業構造改善事業



後まで責任をもって適切な有効な措置をとることを条件に実施にふみきるべきものと答申する。

その結果、村は九月定例議会に、その案を提出、議会議決後、実施の段階に入る事になりました。

以下、事業の概要をみてみます。

基礎作目は野菜と養蚕。改善事業の主体となるのは、野菜と養蚕の二つに絞られています。

これらの作物を合理的に生産し販売するための基礎を、これから整備していくこととしているのです。

対象地区は二地区になつており、西峯地区が野菜、和田、日浦地区が養蚕であります。

改善の具体的な構想としては、つぎのとおりです。

御礼

このたび、大豊村に二ヶ所のテレビ無人中継局を建設するにあたりまして、連絡道路、敷地等、土地提供について絶大な御協力をいただきました次の方々に、心より感謝の意を表します

大豊村長 三谷 泉水

- 大豊中継局関係 島村秀雄、島村幸男、島村賀喜、楠瀬姓常、東田健助、丁野信夫、島村一道、楠島正之、三谷文羽、美濃道、島村明弘、小笠原清、岩崎義嘉、森下親広、秋山政勝、丁野豊景、松岡正隆、小松原由吉、徳弘表之、秋山茂道、窪田勝、小笠原留次
- 豊永中継局関係
- 三谷雅国、三谷秀晴、小笠原昭八、三谷磐素、小笠原武義、小笠原重貞、釣井義光、小笠原幸良、秋田昭一、田内覚太郎、三谷一実、都築茂、都築勝、都築重久、小松熊由、小松嘉寿、小松正義、上村綾、門田安男、門田美雪、西谷克己、小笠原義猪馬、上村徹、小松茂、仲川幸、山中一繁、小松紋次、三谷喜久穂、門田末鉦、門田明芳、門田美登、西谷利文

(敬称を略させていただきます。尚順不同であります。)

おじいさん いたまでもお元気で おばあさん

今年のお年寄り(70才以上)は 1,116人

今年の「年寄りの日」九月十五日も過ぎましたが、お年寄りをなぐさめ、多年の労苦を感謝する敬老会の行事は、大豊村ではこれからというところ。
村からは部落長さんを通じて右のような村長さんの挨拶と共に、記念品を村内一千百十六人の七十才以上の方々に配りました。
また八十八才以上の方には、別に県から記念品が配られました。
共に、お年寄りの幸福と長寿を祈りましょう。

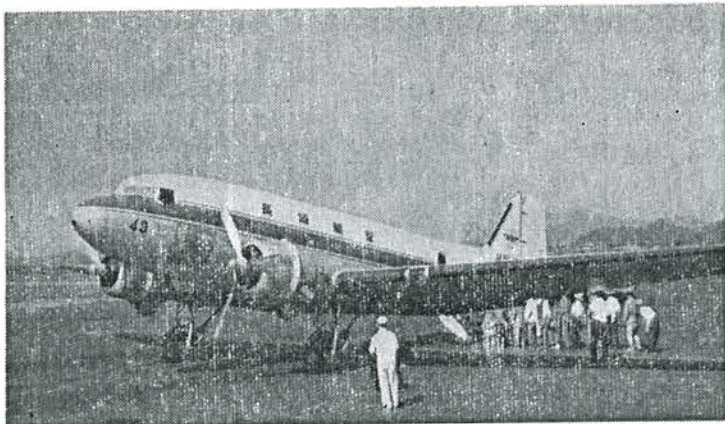
大豊村長 三谷泉水

九月十五日 今年のとりよりの日
が参りました。
皆様は明治、大正、昭和の永い
いとも移り変りの最も激しい時代
に生を享けられました。
皆様のお若かった頃と現代とを比
較した時感慨無量のものがある
りと思ひます。
文化の進んだ今の時代になったのは決
して偶然ではありません。皆様方
お年寄りが数十年前の昔から
数々の言いつけない御苦労を積み
重ねられた結果でありましてその
御苦労御功績に心から感謝
申上げます。
今後におかれども精々御自愛遊ば
されて御長寿を保たれ若者ど
もの御導きを御願ひ申上げます。
老人の日に當り二万村民を代表し
て御長寿を祝福し併せて多年の
御功勞に對し感謝の言葉を述べ
て御挨拶と致します。
昭和三十九年九月十五日
大豊村長 三谷泉水

高知上空を ひととび

お年寄り空の 遊覧を楽しむ

村内のお年寄り方が、このお年寄りの日、八月十五日に高知市上空を遊覧し、楽しい一日をすごしました。
これは東豊航空の機に、前日から貸切りバスで日章の
よるもので、八月三十日に飛行場へ到着しました。



飛行機は写真のような型で三十名乗り。
香美郡や安芸郡のお年寄りも、いっしょになつて高知市上空を約十分ぐらいい飛びました。
飛行機は、みんなが始めのうちは、一生懸命の思いで乗りこんでいたものの、一まつ不安なもので、お年寄りの多くは、お年寄りの日、八月十五日に高知市上空を遊覧し、楽しい一日をすごしました。
これは東豊航空の機に、前日から貸切りバスで日章のよるもので、八月三十日に飛行場へ到着しました。

天坪小で 敬老会

天坪校下では、婦人会が主体(西岡澄子会長)となつて九月二十日に、天坪小学校で敬老会を開きました。お招きしたうち、出席されたのは五十名。
余興には、高知市の歌謡劇団や、地元少女達と保育園児の踊りなどがあつて、集つたお年寄りを大いにこきさました。
そのあと、血縁料理でもてなし、つきぬ話に楽しんでいる様子でした。

東豊永延寿会 活発な 毎月の例会

東豊永延寿会は、結成以来、毎月十五日に定例会をひらいて活発な活動をつづけています。
この定例会は、結成されたのが四月。会員は六十五才以上の者で二百名をこえています。
毎月の定例会には八十名から九十名の出席があり、なかなかの盛況ぶりです。
十月は忠告塔の掃除をし、講演会や映画会をおこなう予定にしているそうです。

八十八才以上の 方はつぎのとおり です

氏名	住所	年齢
杉本 一	久寿軒	89
西村 原	大王上	89
都築 登	和田	89
都築 種	谷二	89
鎌倉 林	一ノ瀬	89
大黒 ム	大田口	89
千頭 延	石堂	89
桑名 多	西堀内	89
吉川 森	安野々	89
都築 里	川戸	89
上村 熊	下橋原	89
上村 春	大砂子	89
松本 音	上橋原	89
野村 熊	土居	89
岩本 治	大井	89
三谷 虎	大井	89
上村 久	大井	89
八木 久	大井	89
小笠原 春	大井	89
藤原 龍	大井	89
藤原 龍	大井	89
秋山 久	大井	89
吉川 久	大井	89
楠瀬 久	大井	89
長尾 久	大井	89
宮内 久	大井	89
丁野 久	大井	89

私の意見 投稿 山村農を 憂える

立野 田村 万石 (68才)
そればかりでない、中学卒業の九六名は進学就職者で、農業後継者は皆無である。
鐘太鼓でぞかしても農家に嫁のきかないことは、何よりも悲しく困ったことだ。
若い者が居ない
手近の部落について実状を調べてみると、在村者の平均年齢は四十八・九才であつて、二十才から三十才の若年層はたゞ三人(二戸)で、これで農家がどうなるのか二十年をまたず、自滅の運命にある事は、げんせんと数字が示しているのである。ことに寒心した。
生活近代化のおかげで、税金、保険、電気、燃料代、教育費等の消費は年々増加する。
農業所得は、生産の低下、労働力の質的、量的減少で激減する。一方軽薄な世相は、剛健な百百姓精神と勤儉貯蓄の美風はたれ、二宮精神を馬鹿だと教える時代となり、消費をあおつて仲良しという、実になげかい、わいふの時代である。
たんに農業は経済的条件の問題でなく、思想的に内車時代の時代は過ぎ、四輪の自家用車が朝晩送り迎えや、刈草や薪を運んでくれる。嬉しいことではあるが、何か空恐ろしい気持さえる。
農業経営も今までのようなじみな、百姓ではたし行かないので、その七五割が兼業化し不安定な、日よう労働に天恩を蒙り、新鮮な強力な若年層の労働力は村に、にげだした老人と、悲壮な経営が生れて来たのである。
村行政に
大衆の声を
要するに、日本経済の異状的發展と、政府の都市重点的政策の犠牲として、山村がそのしわ寄せを押しあふされているのである。村行政もその影響により極めて困難な時代に遭遇し

岩原部落の駅附近の家に

役立つた水泳監視場

杉の川で

幼児救出

監視の高校生

今年も夏の水 います。 八月下旬の午後、大杉中の父兄が監視場 学校の前、大王へかかる大 正橋の下で水遊び中の山崎 千佐ちゃん(四才、已喜男 氏三女)がおぼれ、仮死状 になりました。 来年も続けて設置し、子 供たちも、なるだけここで 泳ぐよう指導して水による 事故を防ぎたいと思ってい ます。」

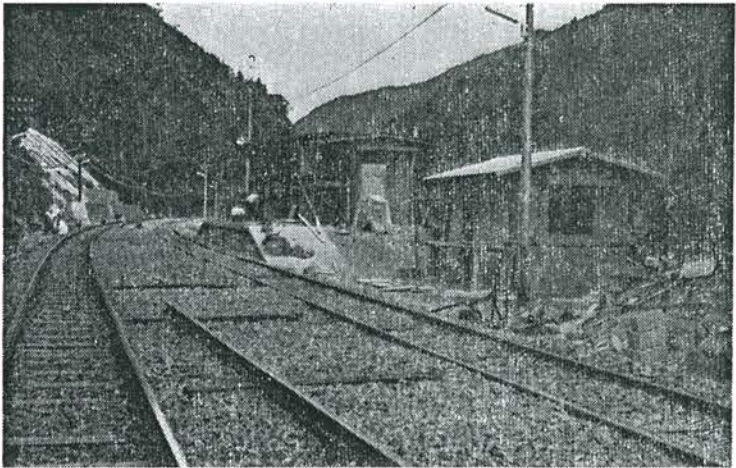
米大杉営業所勤務)は、つ きのように話しています。 「監視場をつくっていた おかげで、尊い命がすくわ れ、私もほんとうにうれ しいことだと思ってい ます。」

米大杉営業所勤務)は、つ きのように話しています。 「監視場をつくっていた おかげで、尊い命がすくわ れ、私もほんとうにうれ しいことだと思ってい ます。」

大王上に

信号驛

人の乗降は できません



大王上部落に国鉄の駅が できました。 この駅は十月一日の国鉄 ダイイ改正にともなうもの で、準急列車などの行き違 いの場合に利用される信号 所で、一般乗降客のとりあ つかいは、しないそうです。 村内だけを走っている通 称大豊列車のディーゼルも 止まらないそうです。 しかし将来は、貨物や客 をあつかう駅に昇格する計 画もあるといっています。 「大豊音頭」に駅は七 つの土讃線と、村内に国 鉄駅の多いことをうたって いましたが、乗降はできな いにしても、これで村内に は八つの駅ができたこと になりました。

学校用務員 異動発令

村内学校の用務員が、つぎのように異動発令されま した。

小笠原秋子	東豊永中へ
釣井 晴喜	大田口中へ
下元 一枝	大田口中へ
上村美登利	大砂子小へ
佐竹つるの	豊永中へ
佐々木時子	穴内小へ
新探 秋山芳江	立川小へ

岩原部落に 簡易水道 十一月に完成

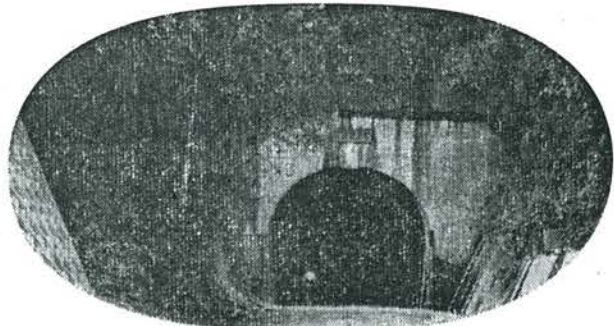
岩原部落の駅附近の家に 簡易水道をつくる工事が進 められています。 水道が引かれる家は四十 戸で給水人口は約二百五十 人です。 これは岩原駅や保線区な ども、はいります。 工費は三百五十万円で今 年の十一月末完成の予定で す。 これで村内には本村、馬 瀬、杉、高須、穴内、大田 口、舟戸、落合、岩原と九 部落に簡易水道の施設がで きることになります。 (写真は岩原部落)



立川地区に 日の丸会結成

立川地区に「日の丸会」 ができました。 これは、戦後のかた、 ともしれば軽視されてきた 日の丸運動の宣伝をする ことを目的としています。 今後は、会の組織を通じ て、つぎのような運動を進 めることにしています。 国の祝祭日や、公的行事 に国旗をかかげる。 国旗掲揚台を建設する。 講演会を開催する。 この会の役員は、つぎのとおりです。 (会長) 前野高貞 (副会 長) 石川喜代充、秋波久子 (理事) 鎌倉利美、朝比保 小笠原智、小笠原要、吉川 晴美、(監事) 河野勇子、 上村利男、(会計) 石川靖 朗、(顧問) 桑名益男、田 辺穂、小笠原り恵、鈴木 友成。

くらやみと 雨もりのトンネル (高須)



高須から本山町へ通ず る県道の高須トンネルは 昔から照明が悪く、雨モ リがしてあり、ここを通 る人達は大きな迷惑をし ているようです。 路面補修も一部やり、 電灯なども、時々全部つ いてくるようですが、旬 日を経つて二、三灯と なり中はまっくらやみで す。 このことについて、も う十一年も昔の旧大杉村 時代発行した「館報巨杉」に、ごとき提案とし て、つぎのような一文が のついています。 もうそろそろ、きれいなトンネルにしてもらいたいものです。

高須トンネルは電気照 明が不十分で、ときどき 人車の衝突がある。 電気料は、いか程はら われ何層層つける事にな っているだろう。 まさかトラックの積荷 の上から電球を失敬した のではあるまいに。 また雨天のときは地下 水が数箇所から噴出し、 最近益々ひどくなった ので、トンネル内を、か さをさして通るもの多 自動車で通るものは わかるまいが、いっしょ るの衣服も合なしになる のうえ、しまいには トンネルが、くずれるね

第5回特産物 コンクール 知事賞に 三谷憲秀さん (佐賀山)



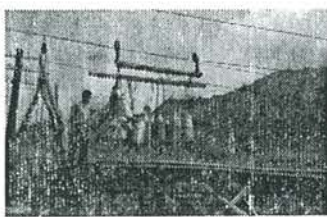
九月二十三日に、第五回 特産物コンクールが大田口 小学校でおこなわれました。 今年も例年にくらべて出 品が少なく、わずか四十 一点でしたが、それだけに 品物が出揃っていた ようでした。 また今年は作付面積が昨 年の倍近くに上っている のに、収益は昨年並といった 値下りをみせましたが、こ れは、作物があまりよくな かったのと、競合産地がふ えてきたとみられていま す。 (会長) 前野高貞 (副会 長) 石川喜代充、秋波久子 (理事) 鎌倉利美、朝比保 小笠原智、小笠原要、吉川 晴美、(監事) 河野勇子、 上村利男、(会計) 石川靖 朗、(顧問) 桑名益男、田 辺穂、小笠原り恵、鈴木 友成。



10月の青年学級

十月 久寿軒小学 校 農業 (料理実習) 孔版技術につい て 二十五日(日) 尾生部落の塩降 りの滝へ遠足の 予定。 (写真は九月十二 日、東寺内公民館 で文化財について の学習)

和田部落 東豊永の索道視察



和田部落では三十九年度 の事業として索道をつくる ことになり、このほど原久 吉さんら部落の人六人が役 場事業課阿佐主事の指導で 東豊永地区の索道を視察し ました。

秋の見学旅行 (予定)

婦人会

十一月七日(土) 日帰り、 高松市、屋島、栗林公園 費用、一人千円程度。 詳細は、各部落の婦人会 長さんに、おたづね下さい

青年学級

十一月二十九日から一泊二 日、広島県江田島、海上自衛隊 (旧海軍兵学校) 及び西日 光。 経費は関係方面(自衛隊) と交渉中ですが、大体三千 円位までになる予定です。 学級生以外の青少年の方も 参加できます。 詳しいことは、中央公民 館へ、お問合せ下さい。

◆ 係の出張などがあり、本紙発行が、たいへん遅れ申し訳ありません。

◆ NHKテレビ局の開局記念行事が十月に入ってますぐありました。次号でお知らせします。

◆ オリンピックの年、運動会の季節、大いに休をきええましよう。

(平)